医療法人喬成会　花川病院　広報誌

つながる手と手

～はなかわからのメッセージ～

第５号

もくじ

●新年度のご挨拶　～気持ちも新たにスタートします～
●出張講座・院内見学のご案内
●喬成会夏祭り　～今年も７月に開催します～
●石狩リハビリテーション・地域連携懇話会
●みんなで楽しくボランティア活動
●今日のお昼ごはん　～とある日の昼食をご紹介します～
●夏にむけて心がけたいこと　～食中毒は意外と身近に潜んでいます～
●今後の行事をピックアップ！

●平成 27 年 5 月 12 日発行　●発行人：星野充明　●編集長：金子宏美　●企画・製作：花川病院地域連携相談センター
医療法人喬成会花川病院　〒061-3207　石狩市花川南７条５丁目２番地　代表電話(0133)73-5311
花川病院ホームページ　http://www.hanakawa-kyouseikai.or.jp/

新年度のご挨拶　～気持ちも新たにスタートします～

新入職員を多数迎え、新年度が始まりました。一年で一番多くの新人を迎えるこの時期、期待に胸を膨らませ取り組む姿勢に、誰もが一度は自身の頃と重ね合わせることと思います。

さて、今年度は介護報酬が改定され、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みが進む中、当院は回復期病棟（回復期Ⅰ）１２０床、医療療養病棟６０床と変わらずスタートいたしました。今年度もリハビリや療養をご希望される方がスムーズに安心して入院生活を送られますよう、適切・丁寧に対応して参ります。また地域の方々に、より身近でいざという時に役に立つ存在であるため、介護や医療についての出張講座などを実施したり、道内各医療機関、事業所の皆さまへ当院機能を理解していただきますよう、パンフレットの送付や訪問なども行っております。

今年度も皆さまに頼られる存在となるよう、地域連携相談センター一同全力で取り組んで参ります。何卒よろしくお願い致します（かねこ）。

出張講座・院内見学のご案内

地域連携相談センターでは、地域の皆さんの介護にまつわる知りたい・聞きたいのご要望にお応えすべく“出張講座”を開催しております。

医療ソーシャルワーカーや保健師が、地域の皆さんの日頃からのなぜ？どうして？（介護が必要になったらどうしたらよいのだろう？介護保険って？○○病院はどんな病院？等）を解決すべく、町内会・イベント・○○会などにお邪魔いたします。

以前の出張講座の様子

また健康教室の開催なども企画しております。個人団体問わず、院内見学なども随時行っておりますのでご興味・関心のある方、まずはお問い合わせください。心よりお待ちしております。

（直通 0133－76－2727 担当：かねこ）。

喬成会夏祭り　～今年も７月に開催します～

北海道の桜も葉桜が多くなり、夏の気配が感じられる季節になってきました。これからの季節、キャンプや海水浴など楽しいことが盛り沢山ですが、毎年恒例の「喬成会夏祭り」を今年も 7 月に開催する予定です。

昨年は 30℃を越える暑さで、かき氷が飛ぶように売れる中、約 800 人の方々に来場いただき大盛況でした。焼き鳥、焼きそば、フランクフルト、綿あめなど今年はどんな出店が出るのか乞うご期待！子供たちにも楽しんでもらえるようなイベントも多数企画していく予定です。

また、夏祭り名物となっている、喬成会職員で結成している健龍嵐舞によるYOSAKOIと男性太鼓チームの音鼓華・女性太鼓チームの舞鼓花が昨年よりも力強い踊りと太鼓を披露できるよう準備を進めています。喬成会の大きな行事の一つとして、患者さんやご家族、地域の皆さんが、笑顔で過ごしていただけるように職員一同お待ちしております。

昨年の夏祭りの様子

日程や詳細については、町内会の回覧板やポスター、ホームページ内のブログでご案内いたしますのでお楽しみに！（こぎ）

（喬成会豆知識：喬成会の夏祭りは、晴れるというジンクスがあります。きっと今年も晴天になるハズ。その結果もお楽しみに！）

石狩リハビリテーション・地域連携懇話会

昨年度まで 11 回と回を重ねてきました、石狩リハビリテーション・地域連携懇話会を今年度も開催いたします。

前回は 3 月 31 日という年度末の業務後というお忙しい中にもかかわらず、リハビリテーションに関心のある医療機関や事業所の方々に多数ご来場いただきました。講演後の懇話会でも多職種の方に参加いただき、大変有意義な機会となりました。

今年度 1 回目は 7 月 1 日にロイトン札幌にて開催の予定。「脳卒中からの人間回復～人間力を引き出す脳卒中リハビリテーション～」というテーマで世田谷記念病院副院長・回復期リハビリテーションセンター長の酒向正春先生をお迎えし講演いただく予定です。どうぞご期待ください。

今年度は 7 月を含めて 3 回の開催を予定しています。皆様のご参加をお待ちしています（いけだ）。

みんなで楽しくボランティア活動

当院は、回復期・維持期のリハビリテーションを担う、内科・リハビリテーション科の病院です。入院患者さんは住み慣れた自宅での生活に戻るため 365 日休まずリハビリに励んでいます。時には「のんびりしたいな」と感じることもあると思います。そんな時に、ホッとできるひと時を提供したい！という思いから、色々な行事を行っています。行事にはたくさんのボランティアさんに参加していただいています。

第 5 号では現在行っている行事の中から和楽器演奏会をご紹介いたします。

3 ヶ月に 1 度「太郎と花子の会」の皆さんによる和楽器演奏会を開催しています。下は 60 代から上はなんと 93 歳の皆さんです。「お嫁さん」や「月」など毎回異なったテーマの曲を演奏してくださいます。知っている曲が演奏されると、たくさんの患者さんが昔を懐かしみ口遊んでおられます。演奏のほかにも大きいサイズのトランプで簡単な遊びを取り入れたりと、多方面にわたる演奏会です。和楽器演奏会はとても人気が高く「次はいつ来てくれるの？」と活動後すぐに患者さんから尋ねられることもしばしば。

活動後「太郎と花子の会」の皆さんとお話しする中で、93 歳の方がこんなお話をしてくださいました。

「毎朝、“あ、今日も元気に目が覚めた”と感謝して起きているんです。明日には何があるかわからないから、一日一日を大切に生活しています。」と。

元気なことに感謝して、その日一日を大切に過ごす。当たり前のことのように思ってしまいがちですが、すごく大事なことを思い出させてくださいました。93 歳の方がおっしゃると言葉の重みが違い、心に響きます。

いつもお元気な「太郎と花子の会」の皆さんですが、患者さんだけではなく職員にも元気を届けてくださっています（いしぐろ）。

今日のお昼ごはん　～とある日の昼食をご紹介します～

当院では、患者さんにおいしく楽しくお食事を召し上がっていただこうと、管理栄養士が日々のメニュー作りに奮闘しています。

この日のメニューは…

ふわっと卵の親子丼、冷奴、きゅうりと春雨の中華サラダ、ベビーホタテのお吸い物、フルーツです。ふわっと卵は患者さんにご好評をいただいております。今後も患者さんの笑顔があふれるようなメニューを考えていこうと思います（かくた）。

夏にむけて心がけたいこと　～食中毒は意外と身近に潜んでいます～

桜の季節も終わり、暖かい季節がやってこようとしています。暖かいというよりも暑い！という日もこれから出てきますね。これだけ暖かくなると屋外でバーベキューやお弁当を持ってハイキング♪など外で楽しむ機会も多くなってきますよね。

そこで気をつけなくてはいけないのは、食品の取り扱いです。今回は食中毒予防についてお話ししたいと思います。

食中毒予防の基本は　１．菌をつけない・持ちこまない　２．菌を増やさない　３．菌を殺す。この３つを食中毒予防の三原則といわれています。

菌をつけない・持ちこまない

基本中の基本は食品に触れる際のしっかりとした手洗い。手は石鹸をつけて洗ったらＯＫ！と思っていませんか？爪の付け根や手のしわには汚れが残りやすいです。特に傷などがあった場合は細菌のたまり場になっていて菌を食品につけてしまう可能性がとても高いです。場合によってはビニール手袋の使用も良いでしょう。また、食材ごとに調理器具を使い分けることや使用後は洗浄や除菌・乾燥をしましょう。

菌を増やさない

細菌は種類によって違いはありますが２０～５０℃で成長するといわれています。３５℃の室内に４時間放置すると１０倍増えるというデータもあります。せっかく新鮮なものを購入しても、その後に寄り道をして車中に食品を放置してしまうと、菌はぐぐっと繁殖していってしまいます。食べ物を買ったらまっすぐ家に帰る！そしてすぐに冷蔵庫に。しかし冷蔵庫も万能ではありません。温度設定を冷蔵庫５℃以下・冷凍庫マイナス１５℃以下になっているか確認をしましょう。夏場は食品も傷みやすいのでその時に使う分だけ購入するというのが良いかもしれませんね。

菌を殺す

基本は７５℃以上１分間加熱です。（ただしノロウイルスは９０℃９０秒以上加熱）夏場に多い食中毒は、カンピロバクターという菌によるものが多いです。これは生肉によくついている菌で、十分に加熱されていない生肉で感染することが多いです。誰ですか？半生くらいが肉は美味しいと言っているかたは？？元気でいたいならば今すぐ辞めたほうが良いですよ。

食中毒はおおよその傾向では、暖かくなってくる４月から５月に多くなってきて真夏の７月から９月に最盛期になります。しっかり予防しておいしく楽しく夏を楽しみましょう（いけだ）。

今後の行事をピックアップ！

7月　夏祭り

焼き鳥やかき氷などの出店や地域の皆さんと踊る北海盆踊りの他にも職員による YOSAKOI・太鼓演奏など盛りだくさんです。暑い夏のひと時を一緒に楽しみましょう。ご来場お待ちしております！

9月　感謝祭

患者さんとご家族が一緒に楽しい時間を過ごしてほしい、そんな思いから感謝祭を開催しています。楽器演奏や毎年テーマを決めて開店する喫茶店はご好評いただいています。患者さんとご家族に楽しんでいただけるよう、今年も全力で頑張ります。

随時

出張講座

医療や保険・介護にまつわる素朴な疑問に、花川病院のスタッフが皆さんの地域にお邪魔してお答えします。「介護保険制度って何度聞いてもむずかしくてわからない…」「病院にはどのくらいの期間入院できるの？」「家族が認知症になってしまったかもしれない。どこに相談したら良いのか…」などの疑問から、感染予防や家でもできる健康体操など、ご希望にあわせてお話いたします。もちろん無料でお伺いいたします。お気軽にお問い合わせください（担当：かねこ　0133-76-2727）。

職業体験

昨年は石狩市内３校の中学生が来院しました。車椅子体験や院内見学など一生懸命学ぶ中学生の姿がありました。将来、医療・福祉に興味を持ってくれるととても嬉しいです。

学生実習

各職種の実践を踏まえて行っています。普段の業務を見て感じてたくさんのことを学んでくれていることでしょう。近い将来、一緒にお仕事ができることを楽しみにしています。

編集後記

桜・梅・こぶしの花など一気に開花がすすみ、いよいよ暖かい季節となって参りました。

さて、新年度一回目の第５号は、当院の取り組みに加え、季節ならではの役に立つ情報など盛り沢山の内容となりました。今後もお役に立つ情報や当院の取り組みなども併せてご紹介していきたいと考えています。リクエストなどご意見お待ちしています。